

HUMANO

2023.1 vol.8

IYEOの
人と思い



日本青年国際交流機構 役員より 新年の挨拶

会長

長末 辰也

2022年は社会情勢の変化に生活環境が大きく影響を受けた年でした。皆さんも進路や仕事など今後の人生の在り方について考える機会があったのではないのでしょうか。IEYO も多くの課題に一つ一つ議論を重ね、変革に取り組んできました。組織としての存在意義を大きく問われている中で、IEYO とは？ IEYO にしかできないことは何なのか？という根本的なことから見つめ直しています。

2023年も引き続き改革を行うと共に、会員への国際交流や社会課題解決に関わる機会創出、グローバルリーダー育成、来年度の内閣府事業設計サポートを中心に楽しい未来を創造する組織として邁進したいと思います。



副会長（戦略）

本田 温子

新体制の初年度は、3年目となるコロナ禍を逆風に受け止める在り方の見直しをしてきました。具体的にはNPOの活動の刷新、セミナー、IEYO Learning Program、規定の見直し、採用等の、戦略担当チームとしての取り組みです。これらに洗い出された課題を並べて、時にはじっくりと向き合い、ともにしながら、コロナ禍出口にIEYOがすすんでいます。「戦略」とは、戦うことを略すこと。そのために、選択肢を考え、ベストを見出して総合調整をしています。そうすることで、戦略チームの目指す持続可能な未来をねらいます。

副会長（事業）

小島 まき子

2022年度は、各事業の同窓会を実施することを目指して、各事業担当幹事が中心となって企画・運営を進めてきました。事業によって規模や形態はさまざまですが、SWYを皮切りに、SSEAYP、コア・育成、中国と、無事に終了。開催しての共通の感想は「やっぱり対面はいい！」というものです。（オンラインのメリットもありますが）2023年度は、さらに楽しく有意義で、“つながる”同窓会を行っていききたいと思います。みなさん、ぜひご参加ください！



副会長（都道府県）

佐々木 裕子

2023年がスタートしました。新型コロナウイルス感染症の蔓延によるライン事業が多くモチベーションを維持する大変な状況が続いていますが、今年は顔をあわせる機会が増え、仲間の存在に感謝しながら活動したいと思っています。これからも飛び跳ねて様々な問題に負けない様に頑張ります。今年一年よろしくお願いいたします。

副会長（社会貢献・財政）

白木 邦貞

新年明けましておめでとうございます。今年は、ローカルな活動の基盤である都道府県IEYO、出身事業別の同窓会に続く、第三の活動軸としての社会課題の解決や価値創造を目的とした社会貢献チームを正式に発足させていきます。会員の皆様の専門性やキャリアを活かした事後活動を模索していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



事務局長

工藤 春香

目にもとまらぬ速さで変わっていく時代と社会。これまでの文化を大事にしつつも変革を起こしていく必要があります。長い歴史がある大きな団体だからこそ、課題も色々ある状況ですが、皆さんが「よかった」と思っただけのように、やれることをしていきたいです！
なるべく時間を作って、全国の皆さんに会いに行きたいと思っています。目指せ、うさぎのよう

相手に取り、組織の
YEO キャリアデザイ
直し、データの利活
す。2年目は初年度
りと考察し止まるこ
ことを見定めていき
のために、複数の選
ていくことが役割で
続可能な組織の実現



ルスの影響でオン
ことが難しいと感じ
機会が多くなる予定。
ます。卵のように明
長りたいと思いま



会。YEO も、これ
いく必要があると認
からこそ、組織とし
「YEO と関わって
ることはやっていき
に行き、お話を聴
うに跳ねる年！



CONTENTS

002 役員より新年の挨拶

特集

004-007

「もっと知ろうよ、全国！」 ブロックイベントから紐解く人々

奈良県

IYEO の繋がりが、内向きを外向きにする。

愛知県

若者のチャレンジが生まれる土壌をつくる

事業チーム活動報告

008 令和 4 年度中国派遣団同窓会

中国派遣で得た刺激とつながり

010 日韓交流連絡会議

オフライン交流復活に向けて

012 SWY Connect ! 2022

第 40 回 NPO 対話会

東南アジア青年の船同窓会

013 都道府県チームからのお知らせ

014 会員インタビュー 玉井智洋さん

幸せは心を動かすことで生まれる。
だから、人の色々な感情を味わいたい。

016 社会貢献&戦略チームからのお知らせ

017 事務局コラム

018 令和 4 年度内閣府事業 参加者インタビュー

020 会員交流 イケてるお便りコーナー

奈良県

IYEOの繋がりが、
内向きを外向きにする。



北浦 暁 さん

奈良県ブロックイベント実行委員長

2015年 内閣府青年国際交流事業「東南アジア青年の船」
事業の地方プログラム受入れをきっかけに、奈良県 IYEO
に一般会員として入会
今回、奈良県のブロックイベント委員長として従事



中野 花観 さん

奈良県 IYEO 会長

2014年 内閣府青年国際交流事業「国際青年育成交流」事業
に参加
現在、奈良県 IYEO の会長として従事



Q. ブロックイベントのテーマは？「内から見る、外から見える奈良」

北浦さん 地方から都心に、都心から地方に。世界から日本に、日本から世界に。どの地域でも同様に人の移動があると思います。だからこそ、今回は奈良の「古きよき風習」と「新たな魅力」に焦点を当て、海外から来日されて就労されている方や、都会に移住して、奈良県にUターンした方をお呼びして意見交流の場を設けます。実際に、参加者の皆様が実際に明日からやってみよう！と実りあるイベントにしたいと考えています。

中野さん そうですね。普段の生活では会うことができない人々に出会い、その方の生き方や考え方に刺激を受けられます。それがIYEOで活動する魅力であり、今回のブロックイベントを通じて、日本各地で内外から見た地域の魅力が、活発に意見交換されるようになるといいですね。

Q. 今回のブロックイベントも含め、IYEOで今後挑戦してみたいことは？

北浦さん 他の団体と連携をして、将来的には大きなイベントを開催したいと考えています。というのも、今まで会ったことのない人や、経験したことのないことに出会うと、それがワクワクに繋がるからです。定期的で開催しているゴミ拾いであっても、より多くの方に出会い、輪を広げていきたいですね。ブロックイベント当日、お会いできるのを楽しみにしています。

中野さん 私自身は地域発見に興味があります。ただ、リアルな体験ほど心が動くので、奈良県IYEOでは会員同士でアイデアを出し合い、それぞれが興味ある青少年活動や国際交流などの多様な分野で、イベントをやってみたいです。

近畿ブロックイベント in 奈良県 オンライン開催！

日時 令和5年2月19日（日曜日）10：00～12：40

場所 オンライン (zoom) 開催

テーマ 歴史が宿る古都奈良から未来へつなぐ、世界につなぐ
～内・外の視点からつくるコミュニティ～

申込み <https://forms.gle/33LqzsztjjMPkfNL6>



今後の活動情報は
奈良IYEOfacebook
をチェック！



愛知県

若者のチャレンジが生まれる 土壌をつくる

今回の愛知県 IYEO のインタビューでは、
キャリア教育を舞台にご活躍の小柳さん
にお話を伺った。

内閣府事業を通して感じたこと、若者の
挑戦に奔走する、エネルギー溢れる声
をお届けする。



小柳 真哉 さん

愛知県ブロックイベント実行委員長

2019 年度内閣府青年国際交流事業「地域コアリーダープログラム」でフィンランド派遣をきっかけに IYEO に入会する。

現在、一般社団法人アスパシで高校生のキャリア教育の分野に関わりながら、IYEO では財政部門の幹事も務める。

Q.ズバリ、なぜ IYEO の活動をしているんですか？

きっかけ自体は巻き込まれたのがあるかもしれないです(笑)でも、財政幹事のところでファンディング(資金調達、特にソーシャルな分野)の仕組み作りをしているんですが、そこは自分の本業のところでもやっていかなければならない領域で、IYEO で挑戦させてもらったことを、そこで掴んだノウハウなどを自分の仕事にも活かせるような展開ができればなと考えています。

もう一つは、IYEO にはソーシャル関連の人も結構いらっしゃって、会員になるとネットワークが広がって、全国のコミュニティといったつながりができることも大きいんです。広域なソーシャルのつながり、それが何かの大きなきっかけになったりもするのかなと。

それは自分が続けている要因として大きいかもしれないですね。



Q.内閣府事業にエントリーしたきっかけは？

元々は普通の企業で働いていたんですけど、それは生活するための手段でしかなくて、たまたまボランティアをやったことがきっかけで、テンションの上がるらないことにパワー使ってる場合じゃねえって漫画に書いてあった言葉に背中を押してもらって、キャリア教育の領域で働き始めました。そこで、マネージメントに悩んでいた時期があって、リーダーシップとかを学ぼうと思ってプログラムに参加して、そこの中で海外の人たちとの交流の機会もあって。そこでユースワーカーという概念を知ることになるんですね。

ユースワーカーの意味をもっと知りたいと思い、コアリーダーのフィンランド派遣に応募しました。そこで、ユースワーカーの奥深さだったり、幅広さだったりを感じて教育の仕組みに刺激を受けました。その中で自分は、学校教育とユースワークをつなぐ、コーディネーターという仕事をやっているんだということを認識して、そしてその価値も感じられました。自分の確固たる信念みたいなものができたのが、コアリーダーですね。

Q.今回のブロックイベントは？

「東海グローバルユースチャレンジャーズサミット」というテーマで、愛知県だけでなく岐阜県、三重県、静岡県の東海の若手キーマンを巻き込みながら、グローバルやローカル、ソーシャルの領域に越境していく面白さを知ってもらう、若者のチャレンジのきっかけになるようなブロックイベントになっています。

開催概要

日時 3月12日(日)

場所 ハイブリッド開催

テーマ Think globally, Act locally

for social & future!

今後の開催情報は
愛知県青年国際交流機構(愛知県 IYEO)の
SNS をチェック!
<https://www.instagram.com/aichi.iyeo/>



令和4年度 中国派遣団同窓会



2023年1月14日（土）、中国文化センターにて

中国派遣団同窓会総会が開催されました。

今年度は2019年度（第41回）の派遣団が幹事

役となり、「新世代へのバトンタッチ」をテーマ

にハイブリッド形式で実施されました。会場には

31名、オンラインには9名が出席し、事業参加

から10年程度が経過した既参加青年2名による

「中国派遣とキャリア」と題した講演や、クイズ

大会、事業参加と自身のキャリアについて振り返

るディスカッション、41団と令和4年度オンラ

イン事業参加青年による事業参加報告など盛りだ

くさんの内容でした。



丸山 由生奈 さん

2019年度 日本・中国青年親善交流事業



相澤 彩子 さん

2019年度 日本・中国青年親善交流事業



澤村 瑛 さん

2019年度 日本・中国青年親善交流事業



小林 直樹 さん

2019年度 日本・中国青年親善交流事業



小田 玲実 さん

中国派遣団同窓会事務局長



奥水 凜 さん

中国派遣団同窓会事務局次長



Q. 事業や中国派遣団同窓会がどう今に繋がっているか教えてください。

丸山さん 私は中国事業に参加したことで人生が変わりました。狭い世界にいたような感じがしていた時に、日本・中国の青年と会ったことで世界が広がりました。みんなのパワフルさに刺激されて、新しい活動に参加することも多くなりました。最近はオンライン事業の運営委員になって後輩に自分の経験を伝えています。運営として参加青年の成長を見られるのもうれしいです。

澤村さん 中国に行って、ITの力を実感したり、人の生活を変えることとかをすごく体感して、そのスピード感や規模感に驚きました。そのことが今の仕事にもつながっています。事後活動として、事業に参加する人たちの人生を変える、良いものにする手助けができることが楽しいです。

相澤さん 中国青年だけでなく同じく中国に派遣された日本青年、他の国に派遣されたメンバーなど、想像以上にたくさんの人とかかわれました。また、中国派遣団同窓会に参加して、先輩方と縦の繋がりを作ったことで現在同窓会運営委員として活動しています。

小林さん 起業家支援施設の見学等を通して、中国の凄まじい活力、またスピード感を、身をもって体感しました。このままでは、日本は置いていかれる！、何としても世界に負けない日本を作っていきたい！と思うようになりました。それがきっかけとなり、現在は、日本の最先端の技術開発を支援する政府機関で勤務をしています。自分の将来を左右するきっかけになったのが中国派遣ですね。

Q. あなたがワクワクすることは何ですか？

丸山さん 私は人と違うことをするとワクワクします。事業に参加する時も「大学院生にとって研究以外の活動なんて余計だよ」って周りから言われたんですが、そのおかげで良い経験ができたたり色々な人達に会えて人生にプラスになったなど。メインストリートじゃなくて、脇道に行くことが楽しいです。

相澤さん 人が発する一言一言にワクワクします。考えを知ったり、自分が考えたこともなかったようなことに気付くきっかけになったりと、「ことば」に興味があります。

小田さん 中国について人が知らないことを伝えるのが好きで、参加青年が目を見開いて聞いてくれるときはこちらもワクワクします。

小林さん 新しいことを学んだり、初めてのことに挑戦したりする時に、ワクワクします。迷ったら、「まず、やってみなはれ」という考えで、常に前向きに、今後もいろんなことに挑戦していきたいです！

澤村さん 何か人を楽しませることにやりがいを感じています。笑顔になってくれるのかなとか、笑ってくれるのかなとすごく考えてます。もう夜も眠れなくなっちゃうくらい(笑)中国派遣団同窓会もどういうプログラムを組んだら楽しんでくれるのか考えてるので期待してください。

奥水さん 新しいことを学んで、新しいことに挑戦するということを今後も大事にしたいと思っています。

facebook Instagram



今後の活動情報は
中国派遣団同窓会 SNS をチェック！

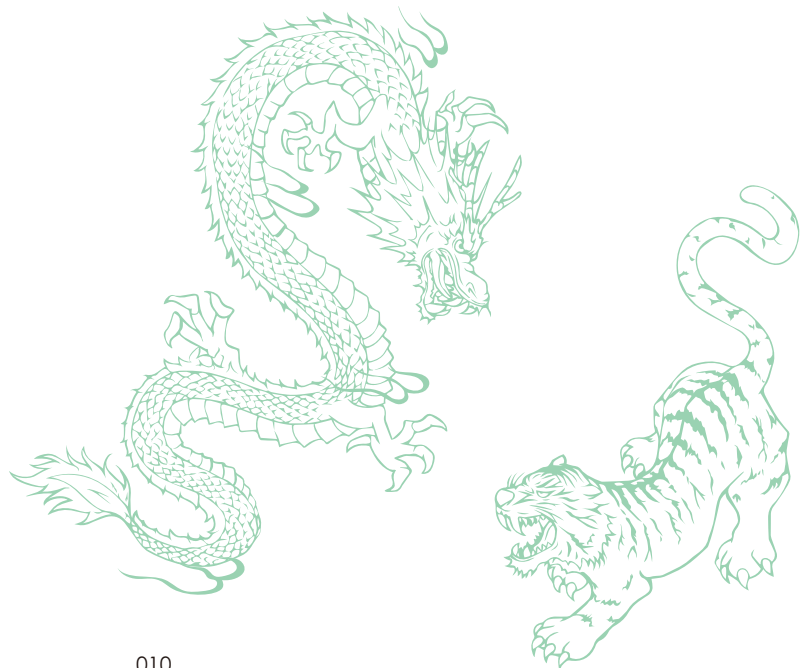
日韓交流連絡会議

オンライン交流復活に向けて



宮城 和希さん

2016年日本・韓国青年親善交流事業
IYEO 韓国担当幹事





Q. 日韓交流連絡会議について教えてください。

宮城さん 日韓交流連絡会議は、日本・韓国青年親善交流事業に参加した日本・韓国両国の既参加青年を中心とした事後活動組織です。毎年1回、日本と韓国で交互に開催地と主催メンバーを交代しながら実施しています。毎年日韓両国の青年らが集い派遣年度や国を越えた交流を行い、日韓交流の更なる発展を目指して活動しています。

Q. 近年の活動について教えてください。

宮城さん 元々、日韓交流連絡会議の活動内容としてはディスカッションの時間が多く取られていましたが、近年は先輩方と若いメンバーがより親しくなりやすいように、少しカジュアルな交流の時間をメインとしています。2019年に東京で開催した際には、グループごとに交流を深めるレクチャーや関心分野別で楽しむことができる東京ツアーなどを実施し幅広い世代のOBOGメンバーがコミュニケーションを取ることができる場となりました。2020年からの2回は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でオンラインでの開催となりましたが、対面での開催時と比べ韓国からの参加者も増え、さらに日韓以外の第三カ国からの参加もあり、オンラインならではの交流で盛り上がりました。次回は韓国でのオフライン開催を復活させようと現在計画を進めているところです。

Q. 事後活動組織 IYEO での活動はいかがですか？

宮城さん 私は2016年に日本・韓国青年親善交流事業に参加後、韓国青年らが来日した際に行われる「日韓青年親善交流のつどい」実行委員や、OBOG会である「日韓交流連絡会議」実行委員、そしてIYEO韓国担当幹事として活動してきました。個人的には、内閣府青年国際交流事業だけでなく外務省 JENESYS、日韓学生会議など学生時代に様々な日韓交流を経験したメンバーと一緒に「MOON」という日韓交流団体の運営も行っています。今後も日韓交流を軸にIYEOでの事後活動を続け、次の世代にも日韓のネットワークを繋げていけるように頑張っていきたいです！

今後の活動情報は
日韓交流連絡会議 Instagram をチェック！
<https://www.instagram.com/japan.korea.renrakukaigi/>



SWY Connect! 2022

「世界青年の船」事業の同窓会「SWY Connect! 2022」を開催しました！

2022年10月下旬に東京都品川にて、数年ぶりに対面形式で開催し、1991年度～今年度事業の参加青年まで、総勢約150名の幅広い年代の方々に参加いただきました。今年の同窓会は『つながりをつくる・深める』ことを目的とし、懐かしい再会はもちろんのこと、世代を超えた繋がりを作ることでできる、アクティビティ＆ワークショップや懇親会を実施し、大盛況のうちに終わることができました！今回の同窓会の運営企画実行委員長である、SWY Onlineの既参加青年の手塚美咲さんに、同窓会に込めた想いや当日の様子を熱く語ってもらったので、是非見てみてください。2023年も同窓会開催に向けて既に新たな実行委員メンバーも迎え動き出しているので、ご参加お待ちしております！



手塚美咲さんインタビュー記事

<https://www.iyeo.or.jp/blog/2022/11/08/8687/>

SWY Connect Facebook ページ

<https://www.facebook.com/swy.connect>



第40回 NPO 対話会



NPOに関わる者同士の対話会 Facebook グループ
<https://www.facebook.com/groups/588040358469875>



2022年12月22日、第40回の「NPO対話会」が開催されました。これは2019年度まで開催されていた「地域コアリーダープログラム」の一部である「NPOマネジメントフォーラム」に運営委員として携わっていた方々を中心に、事業がなくなった後もNPOに関する集いを開催したいと発足しました。社会課題や人々の内面に関する対話を行っています。

今回、40回目の記念にあたりコロナ後初の対面とオンラインのハイブリッドで開催することとなり、旧地域コアリーダープログラム参加者と、同事業と合体した国際社会青年育成事業参加者のプチ同窓会として広く参加者を募りました。両事業既参加者を中心に対面で15名、オンラインで7名が集まり今年度の国際社会青年育成事業参加者も2名対面で参加しました。今後も月1回のペースを継続しますので、ご興味をお持ちの方はご連絡ください！

2022年末に「東南アジア青年の船」事業同窓会を開催！

2022年12月17日（土）に門前仲町にあるイベント会場にて「Once a PY, Forever a PY」というテーマのもと同窓会を開催し、計80名（子ども含む）の方が集まりました。ここ数年コロナでオンライン開催となり一時止まってしまった事業のつながりを再び参加年度を超えて reconnect したいという想いをを持ったメンバーが、同窓会の約3カ月前に有志で集まり本企画は始まりました。

同窓会には、1975年（第2回）の大先輩から昨年の参加青年まで幅広い年代の方々に参加いただき、東南アジアのお菓子やヌードルを楽しんだり、東南アジアの衣装を披露があったり、最後にはSSEAYPのオリジナルソングをみんなで歌いながら、楽しみました。

幹事一同、この同窓会をきっかけに参加年度を超えた新しいつながりが生まれることを期待しております。



東北ブロック

IYEO 東北ブロック

Action for Japan

第6回オンライン交流カフェ

▶内容：ケニアの青年が参加して国紹介。その後、グループに分かれて、簡単なゲームやおしゃべりを行います。

▶実施日：2月11日（土）16:00-17:30 ▶実施方法：zoom

▶参加費：無料 ▶対象者：東北在住の小学4年生から中学2年生

▶募集人数：15人（通訳者がつくので、英語ができなくても大丈夫です*保護者の方の同伴も大歓迎です）

▶申し込み：<https://forms.gle/UjVbjwAEsfKNo9mU6> ▶団体HP：<https://actionforjapan.studio.site>

▶主催：任意団体 Action for Japan ※Action for Japan は、東日本大震災を機に SWYOB が中心となり、東北の子どもたちに国際交流の機会を提供するために立ち上がった団体です。

▶後援：青森県青年国際交流機構、岩手県青年国際交流機構、宮城青年国際交流機構、山形県青年国際交流機構、船と翼の会ふくしま



北信越ブロック

長野県 IYEO

イングリッシュカフェ ON-LINE（状況に応じて対面にて開催します）

▶3月にはワールドスタディカフェ 2023 も企画。お楽しみに！

毎月1回を基本に多彩なゲストを招いて英語をツールに海外の様子などをプレゼンしてもらいプレゼンターと参加者がトークする企画です。

詳しくは長野県 IYEO の Facebook ページをご覧ください。

▷<https://www.facebook.com/nagano.iyeo/>



関東ブロック

茨城県 IYEO

Restaurant IBARAKI

留学生との日本語英語チャット！

▶日時：2月5日（日）16:00～

茨城県 IYEO の facebook ページに詳細を記載します！

▷<https://www.facebook.com/ibaraki.iyeo>

問合せ先：ibaraki.iyeo@gmail.com（担当 生田）



近畿ブロック

大阪府 IYEO

第30回ワン・ワールド・フェスティバル（ハイブリッド）

▶リアル：2023年2月4日（土）・5日（日）10時～17時（予定）

▶ライブ配信：2023年2月4日（土）・5日（日）11時～17時（予定）

▶Web：2023年2月1日（水）～2月28日（火）（予定）

東の「グローバルフェスタ」、西の「ワン・ワールド・フェスティバル」と言われ、関西最大規模の国際協力のお祭りです。

今回は記念すべき30回目の開催に、大阪府 IYEO もブース出展させていただきます。

▷<https://onefes.net/>





幸せは心を動かすことで生まれる。
だから、人の色々な感情を味わいたい。



玉井 智洋 さん

2010 年度第 22 回「世界青年の船」事業に参加

大学卒業後、大手鉄道会社に入社。自分探しとしてシェアハウスを開始したところ、そちらが本業に。現在、経営者として「International Sharehouse」というブランドで数棟を運営する傍ら、兵庫県 IYEO にて活動。

Q. 玉井さんは IYEO 未来創造会議 2022 でも御一緒しましたが、そのユニークなキャリアに関心があり、今回インタビューをお願いしました。まず突然ですが、玉井さんにとって人生のターニングポイントがありましたか？

A. 大学 4 年生の時に、理系の研究室に入った時ですね。目の前のことに真剣に取り組もうという考えに変わりましたね。当時、技術者として生きること迷いがあったので、一番厳しい環境で適性を確かめてみようと思いました。実際にうまくいかず、研究室の方から指摘をいただいて、技術者としての適性と興味の弱さを自覚した出来事がきっかけです。

その後は、科学技術が発展しても人の心が動かないと幸せにならない、人の心を動かすことができるようになりたいという自分の思いに気がつき、文系の大学院に進学しました。複数ある分野の中で、国際貢献に関心が強い方とは話があわず、その方々の感情を味わってみようとして「世界青年の船」事業に参加しました。想像しているよりも私との共通点も多くあり、実際に飛び込んでみることの重要性を再認識しました。

Q. ● なぜ、大手鉄道会社から独立されたのですか？

A. ● 人生の中で挑戦したかったからです。
前職は職場も待遇も安定していて、すごく守られている環境でした。ただ、今の世の中に疑問を抱きながらも、高みの見物をしているような感覚もありました。守られている環境で、綺麗事を言っているだけかもしれない、だからこそ身一つで勝負してみようと思いました。

というのも、社会人になって初めて、努力と成果が比例せず、自分が成長するきっかけを探しました。そのような中で様々な新しいことに挑戦し、一番しっくりきたのがシェアハウスでした。きっと「世界青年の船」事業で中東の方にお会いをして、国際交流に興味を持ったからだと思います。次第に一つのことに打ち込んだ方が人間関係が気持ちいいと感じ、独立したという経緯です。

Q. ● 何事にも飛び込めるのはどうして？

A. ● 大学時代の後悔が大きいですね。固定概念で判断をして、自分と合わない人と接しないようにしていたので。ターニングポイントを機に、自分との違いを理解しようと、まずは一歩踏み入れるようになりました。現在は、家族や友達などベースを共有できる仲間があるので、より飛び込んでみようと思えますね。

Q. ● シェアハウス事業の面白さは？

A. ● 住人の方に喜んでもらうことが収益につながるので、その輪を広げていきたいですね。一番嬉しかったのは、「自分のシェアハウスを作りたい！」と相談しにきてくれたこと。きっとシェアハウスに住んで良かったと思ってくれていて、その声を直接聞くことができたからです。

Q. ● 今後の展望を教えてください。

A. ● 直近でシェアハウス事業では目標を達成しましたし、働き方に関しては子どもとの時間もしっかりと取れて心地いい状態です。これからも家族の生活と精神的な安定を作り続ける人でありたいです。短い単位ではなく、私の生き方や考え方がちゃんと子どもに伝わって、続いていけばいいですね。

経営者として、社会貢献もやっていきたいと考えています。これまでの経験を活かせたらと思い、IEO 未来創造会議 2022 のメンバーとして挑戦しました。今後、IEO の活動も取り組んでいきたいです。

社会貢献&戦略チームからのお知らせ

社会貢献チーム

ココキャリア

未来創造会議 2022 キャリア教育チーム「ココキャリア」で12月4日、第2回イベントとなる「キャリアトーク～いろんな人生の選択肢～」をZoom開催しました。5名の多彩なキャリア経験者をゲストに迎え、総勢23名がゲストの人生やキャリアの話を聞き、学び合いました。「過去から現在に至る生き方や考え方を知ることができ貴重な時間だった」「自身のキャリアについても再考したい」などの感想がありました。次回イベントも企画中ですのでぜひご期待ください！

納得の Colorful ドリンクバー

「IYEO 版人生カードゲーム」の完成のお知らせ

社会貢献ドメインチーム「納得の Colorful ドリンクバー」です。

「IYEO 版人生カードゲーム」が完成しました。

このゲームは船事業をモチーフに作成しています。書かれたお題を通して、参加者が過去・現在・未来を語り合い、お互いの様々な価値観に触れることで、人生の選択に思いを巡らせ、これからの選択を豊かにすることを目的としています。

取扱説明書・利用申請はコチラ

<https://www.iyeo.or.jp/storymuseum/2023/01/01/8784/>



えがおの輪 (新人歓迎)

[人と違って当たり前！をつくりたい！]

私達は、在住外国人をはじめとした外国につながる人達と一緒に、共生社会を実現したいと考え、活動しているチームです。今年、外国につながる人達を対象とした「夢語り大会」を開催予定です！これは自分のことや夢について言語に縛られず、色んな表現方法で形にする大会です！ご関心のある方は、今後FaceBookも更新予定ですので、是非フォローください♪

えがおの輪 Facebook

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100083591077890>



戦略チーム

IYEO Learning Program NEO

【報告】★第2回 IYEO Learning Program NEOを1月17日に開催しました★

第2回目のテーマは、「世界と繋ぐ&世界を知る」

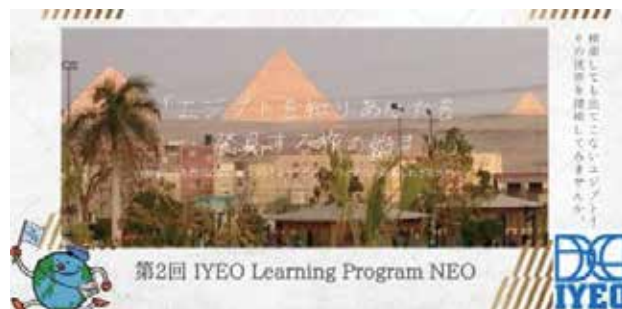
現地エジプトで幅広い分野で活躍されている日本人講師から、先の読めないこれからの時代を生き抜くために必要なエッセンスを伝えていただきました。

■参加者 60名(アーカイブ視聴含)

■参加者からのコメント(抜粋)

エジプトの豊かさの源の話が印象的でした。人生は自分が思っているようになること。いろんな人がいるけれど、みんな同じように幸せを探している。ご主人のギドさんの登場もすごく良かったです。

「エジプトの人々は今を生きている」。何が起きてもおかしくないこの時代で、過去に頼りすぎたり、未来を信じすぎたりすることは逆に自分を苦しめる可能性があるなと、お話を聞いてハッとしました。



【講師】アブデルミギード美幸(リム)さん
沖縄出身 イスラム教徒
第16回「世界青年の船」事業参加。
世界青年の船に参加していたエジプト人と結婚しエジプトへ移住。



▲ゲームで遊んでいる様子(オンライン使用時)



▲制作した「納得のColorfulドリンクバー」



IYEO Learning Program NEO は、IYEO 会員に向けた大人の学びの場。世界・全国に在住する IYEO 会員を講師に国際交流活動や、日々の仕事、暮らしなどに学んだ内容を生かすことができるプログラム。次回の開催は3月末を予定しております。IYEO ホームページ、SNS、メーリングリストでお知らせしますのでお楽しみに！

＼コラム＜マッチングシステムについて＞／

IYEO Career Catalogue

入会したけど、どこにどのような活動があって、誰が運営していて、どこに連絡すればいいのか、何もわからず、何もできない！

組織や活動の運営側としては、運営関連の会員情報（職業、関心ごと、特技）が何もわからず、組織運営や活動運営に必要なスキルを持つ会員を探して声掛けすることができない！

IYEO の活動活性化を阻んできたこれらの問題を解決するために、
会員と活動のマッチングを支援するサービス IYEO Career Catalogue を立ち上げました。

IYEO Career Catalogue には、IYEO のすべての活動の発信情報が集約されており、都道府県、出身事業、社会貢献の領域から興味のある活動を見つけることができます。活動支援の取り組み情報も併せて掲載しており、こちらは職業経験やそれに準ずる専門性を活かして IYEO を横断した様々な組織マネジメントや専門領域の施策に挑戦することができるものです。活動、活動支援を問わず、気になるところに対し、お問い合わせフォームから直接連絡することができます。

また、IYEO Career Catalogue には LinkedIn の IYEO 団体ページをリンクしてあります。会員が自身の LinkedIn のプロフィールの職歴やボランティア歴に IYEO 団体ページをリンクすることで、会員の職業経験や専門性を見つけることが可能になり、組織や活動の運営側から必要な経験やスキルのある会員への声掛けができるようになります。



IYEO Career Catalogue は立ち上がったばかりのサービスです。活動の発信情報や活動支援の仕組みの進化と共に内容を充実させていきます。是非 URL をブックマークして時々覗いてみてください。
<https://sites.google.com/iyeo.or.jp/career>



＼コラム＜IYEO について vol.2＞／

IYEO の組織運営について、ご存知ですか？

Q. IYEO の会員種類は？～IYEO の会員の種類は正会員と一般会員の2種類があります～

正会員

- 対象者** 内閣府青年国際交流事業の参加経験があり共に活動することを希望する方
- 入会費** 20,000 円
(内訳：事務運営費：8,000 円
IYEO キャリアデザインセミナー：5,000 円
※通常価格は 10,000 円
ブロックイベント参加費クレジット：7,000 円)

正会員になると、入会から 3 年間は以下の特典があります。

1. IYEO キャリアデザインセミナー
2. ブロックイベント（全国大会含む）参加費クレジット

正会員特典は事業参加年度から数えて 3 年間が原則期限です。ただし、上述の期限までに使用しなかった残金は、会員の活動を支援する IYEO ファンドの原資に回させていただきます。

※IYEO 会員制度は 2019 年、2022 年に改定を重ねています。

一般会員

- 対象者** 正会員の対象者に加え、内閣府青年国際交流事業の参加経験がなくても、IYEO の活動に賛同し共に活動を希望する方
- 入会費** 8,000 円
(内訳：事務運営費：8,000 円)

会員特典や、登録方法はこちらをご覧ください。

ぜひこの機会に、IYEO の組織運営についてご確認ください！
(IYEO 事務局 secretariat@iyeo.or.jp)



令和4年度内閣府事業 参加者インタビュー

本年度の内閣府事業に参加中（された）の青年が続々と IYEO へ入会されています！
これから IYEO 仲間として一緒に活動する新会員の中から、
4名の方にインタビューの協力をいただきました。

「世界青年の船」事業（SWY）2022

黒澤 朝海
Kurosawa Asami

Q1.

「世界青年の船」事業の参加青年にインタビューする機会があり、そこでこの事業が今後の人生に大きな影響を与えたことを教えてください、応募を決めました。

Q2.

現在、オンラインでの交流を行っているところです。本格的な交流はこれからですが、世界の青年との打合せの際に、日時や曜日に気をつけないと相手に誤解を与えるということは新鮮な気づきでした。

Q3.

2月の対面交流に向けて、必死に英語を勉強している最中です。オンライン交流を通して、海外青年とディスカッションするために必要な英語力のレベル感を認識できました。対面交流時は、各国の文化や価値観を肌で感じられるように積極的に話しかけにきたいと思います。

Q4.

サードプレイスの一つですが、国際交流や地域貢献だけに留まらない開かれたコミュニティという印象を持っています。興味関心に沿って関わりつつ、新しいステップも見つけることができる場所と期待しています。



国際社会青年育成事業 2022

山本 彩加
Yamamoto Ayaka

Q1.

私の知り合いの会社が来年以降内閣府事業の企画に関わってくるみたいな話を Facebook でしていたんです。軽い気持ちで応募したら、今まさに現在進行形の国際社会青年育成事業 INDEX に参加しており、すごく楽しい時間を過ごしているところです。

Q2.

カルチャーの違いを感じたのが非常に大きいかと思っています。例を挙げますと、夕食を食べ終わった後のちょっと交流するような時間に音楽が鳴り出した瞬間、ラテンアメリカの人が急にダンスパーティーを始めていて、お酒飲んでないけど、みたいなあの文化のギャップを久しぶりに肌で感じることもできたのは面白いなというふうに思っています。

Q3.

私の参加している INDEX 事業は英語力がなくても専門的な話がしやすいように通訳の方がつきます。そのおかげでハードルが低く参加でき、交流できるというのはすごく面白いなと思った一方で、もっとちゃんと会話できるようにになりたいな、英語力を高めたいという想いもあります。ディスカッションを通し、いろんな国の知見から社会に何か新たに実装できるような取組みができるといいなと思ったりしています。

Q4.

国際交流とか国交とか、今まさにいろいろな重要な局面にいろのかなと思っています。もちろん外務省の方や政府の方々がいろいろ結ぶっていうのも大事ですが、草の根として国民がいろいろ活動していくのも大事で、1回きりじゃなく、IYEO は継続的に活動できるような積極性みたいなところを養うための場なのかなと思っています。

Question

- Q1. 内閣府事業を知ったキッカケは何でしょうか？
- Q2. 参加する前と後で想像とのギャップを感じたり、行動や心境の変化はありましたか？
- Q3. 今後どんなことに取り組みたいですか？
- Q4. IYEO という団体についてどんな印象や期待を持っていますか？



「東南アジア青年の船」事業（SSEAYP）2022

チー 新一
Chee Shinichi

Q1.

僕は東南アジア青年の船青年会議に参加させていただいています。大学からの案内で知りました。新しいことに挑戦したいと思って参加させていただきました。

Q2.

ピアラーニングセッションなどを通して相手の文化や習慣などの違いを学ぶことはすごく楽しかったです。プレゼンテーションも東南アジアの様々な国の青年の方々と一緒に作ったので、国を超えて何かを深めることができたのはいい経験をしたなと思っています。

Q3.

やっぱりこれからは自分が率先して企画していく立場になっていきたいと思うことはあります。僕は環境問題に興味があります。どうやって世界の青年の方々と協力していくかみたいな、今後そういう話し合いができれば面白いんじゃないかなと思います。

Q4.

いろんな意味で様々な視点で社会や世界にアプローチをかけていきたい「そういう人たち」を繋げてくれる場であったり、支えてくださる組織的なかなと思っています。現在コロナ禍というもありますが、私の住んでいる地域では、特に若い人たちのコミュニティが少なくなっていると感じるので、IYEO に持続可能な活動をする人たちが集まっているということがすごいなと思います。



日本・中国青年親善交流事業 2022

若狭 はな
Wakasa Hana

Q1.

日本・中国青年親善交流事業に参加しました。私は、内閣府のユース政策モニターに参加していて、そこで案内が回ってきて事業を知りました。新しいコミュニティにも参加してみたいなと思ったのが参加したきっかけです。

Q2.

私が参加した事業は短期間のプログラムで…。実際に中国の方と交流したのは本当に数時間なんですよ。ほとんど日本青年と交流していたのでギャップを感じる隙もなく予想通りでした。参加してみて分かったのは、日本側の青年は大学生ばかりだったんですけど、中国側の青年は学校の教頭先生もいらっしゃったり、と幅広い年齢の方がいらしているということです。この事業に参加する層が違うんだなというのは一つびっくりしたところではありましたね。

Q3.

プログラムでは話せる内容が本当に少なくて、フリートークとかもなかったんですよ。双方が用意して発表すべき内容を発表して質問するという場でした。そうじゃなくて、もうちょっと、何かプライベートの話とかが今後できたら嬉しいなと思いつつ、人見知りなので躊躇しつつあったところですかね。

Q4.

とにかく事業を通してずっと事後活動をしろみたいなことをずっと言われてきましたが、何が事後活動なるものが私はまだによくわからなくて。その事後活動っていうものをやっている方々がいらっしゃる IYEO に入ればわかるんじゃないかと思い入会しました。だから具体的に何かしたいとかいうよりは、何してるんだろう、何が事後活動と言われていて、何をもって国際交流なんだろうってちょっとと思って。そういったところをちゃんとやってらっしゃる方々なんじゃないかなっていうふうに思っています。あとは、同じ事業に参加した青年とはもちろん準備の時間などで話す機会があったんですけど、それでもオンラインでかつグループにわかれて動いていたのでお互い面識がなかったりします。それに大学院の博士課程にいます。所属しているコミュニティが、研究室ぐらいしかなくて。だから、新しい知り合いや繋がりが見つけられるようなチャンスがあれば嬉しいなと思っています。

1月号のテーマ
“
2023年の抱負
”

会員交流

イケイケな
イケさん
のコメント付き！

イケてるお便りコーナー

地球 いてちゃん さん

小さな変化を毎日起こす。1日1日を大切に挑戦する1年にする。
“最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一、生き残るのは『変化』できる者である” (チャールズ・ダーウィン)

イケイケなコメント

船でも小さく舵を切るだけで、長時間たてば大きく進行方向が変わってたり着く場所が変わりますね。1日1日の積み重ねは小さくても、最終的には大きな結果となって表れることでしょう。ダーウィンは「1時間の浪費をなんとも思わない人は、人生の価値をまだ発見してはいない。」という名言ものこしています。1日1日を大切に、勇気をもってチャレンジするいてちゃんの2023年はきっとすばらしい年になるでしょうね！



たくさんのお便り
ありがとうございました。
次号もお楽しみに！！

ねこのごえもん のみのぷち さん (ひみつ)

中3英語からそろそろ卒業して、不自由なく行き先を決めない旅に出たいニャ。

イケイケなコメント

ニャニャニャー！(猫のように気の向くままに、言葉の壁に捉われずに心のおもむくままに旅ができたらすてきでしょうね！でも、言語が通じない不自由さや非日常を味わうのも旅の醍醐味かもしれないニャ！応援してるニャ！)

和歌山県 みた さん (42歳)

お誘いいただいていた7月のバルセロナ、ローマ、フィレンツェなどのクルーズをお断りしてしまったので、うさぎ年の今年はかめのように穏やかにのんびりゆるい生活をします。

イケイケなコメント

「亀の甲羅干し」と言って、水辺で亀が日光浴をするのを見かけられたことがあると思います。これは紫外線による殺菌効果とビタミンの生成や、体を温めて血液の循環を良くすることで、亀が健康を保つために必要なことだそうです。「鶴は千年、亀は万年」と言いますが、人生も100年時代に突入したいま、じっくりと次のチャンスに備えることも大事かもしれませんね！クルーズに替わる楽しい出来事が訪れることを願っています！「今はカメのようにゆっくりしてもカメへんで〜(笑)」

IYEO公式 アンバサダー募集！！

HUMANO では一緒に誌面を盛り上げてくれる
ライター or 読者モデル志望の方を募集しています。
未経験でもやる気のある方であれば大歓迎！



ぜひ、一緒に広報誌をゼロから作り上げましょう！
ご興味をお持ちの方は「press@iyeo.or.jp」まで！

こんな記事が読んでみたい！

こんな活動している人いるよ！

取材したり、写真撮ったり、編集したい！

こんな面白いことしてるよ！

デザイン・クリエイティブ・人に興味あり！

ご応募はこちらから！▶

<https://sites.google.com/iyeo.or.jp/career>



IYEO 広報誌 HUMANO vol.8 編集・発行 日本青年国際交流機構 (IYEO) International Youth Exchange Organization of Japan
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-35-14 東京海苔会館 6 階 電話: 03-3249-0767 / FAX: 03-3639-2436 / E-mail: press@iyeo.or.jp

ウェブサイト <http://www.iyeo.or.jp/> 活動報告や会員のインタビュー等、随時更新中！

HUMANO は会員手作りの広報誌です。一緒に活動するメンバーを募集しています。

編集: 衣川玲奈、河尻諭、大野絢子、伊丹俊剛、大野裕章、横倉萌子 デザイン: 田中杏

